

# 「泉ふれあい助成金」「福祉の泉助成金」の趣旨

(1)「泉ふれあい助成金」・・・全市統一した助成要件と助成額です。助成金は横浜市社協からの補助金(よこはまふれあい助成金)、共同募金配分金、善意銀行を財源として、市民参加による地域福祉推進事業や障害福祉推進事業の支援を目的として実施します。平成30年度の改正で、要援護者支援に係る事業に対して一層厚く支援する内容に変更されました。

(2)「福祉の泉助成金」・・・泉区独自助成金。善意銀行、年末たすけあい募金配分金を財源に、従来より泉区社協独自で行ってきた備品整備費助成、年末援護資金配分事業助成、会員上乘せ、常設拠点支援助成、食事サービス事業助成を行います。

これらの助成金制度は、つぎの財源で成り立っています。

## ○共同募金

共同募金は、都道府県を単位として、全国一斉に行う寄付金募集で、都道府県ごとの地域福祉の推進を図るための資金として使われています。広域的には、社会福祉施設や県域で活動している団体等に配分されます。また、市区町村において社会福祉協議会や小地域のさまざまな福祉活動団体等に配分されます。「赤い羽根共同募金運動」として毎年10月から12月にかけて行われています。

## ○年末たすけあい募金

年末たすけあい募金は、共同募金の一環で、地域の実情に応じたさまざまな組織、団体の参加を得ながら展開される「たすけあい運動」として、共同募金会が募金の呼びかけ・受付・配分を行います。募金の受付は12月31日までです。泉区では赤い羽根共同募金と年末たすけあい募金を一緒に行っています。

## ○善意銀行

善意銀行は、社会福祉協議会が区民のみなさまの善意に基づく寄付金品をお預かりし、区内の福祉施設や、ボランティア団体を含む各種福祉団体などへ配分する仕組みです。

## ○横浜市社協基金・横浜市社協善意銀行

横浜市社協の「基金(よこはまあいあい基金、障害者年記念基金)」と「善意銀行」の一部が、泉区に配分されます。

※よこはまあいあい基金、障害者年記念基金は、寄付金・横浜市補助金を原資として構成されています。

